

学校関係者評価報告書  
(平成30年度)

学校法人 国際総合学園  
アップルスポーツカレッジ

## 会議議事録

事業名	学校関係者評価委員会
学校名	専門学校 アップルスポーツカレッジ

会議名	学校関係者評価協議会（第1回）
開催日時	平成30年10月1日（月） 10:00～11:00（1h）
場所	アップルスポーツカレッジ
出席者	<p>①委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内藤 真理子（新潟アルビレックスBC）</li> <li>・植野 翼（新潟アルビレックスRC）</li> <li>・蟻浪 亮（新潟プロバスケットボール）</li> </ul> <p>②・萬歳 憲重（学校長） 本間 圭一（副校長）、 鹿間 宏海（教務部長）</p> <p>（参加者合計6名）</p>
議題等	<p>●次第</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 学校長挨拶</li> <li>3. 評価委員紹介</li> <li>4. 平成29年度 職業実践専門課程 申請状況</li> <li>5. 平成29年度 学校自己評価報告</li> <li>6. 意見聴衆及び要望</li> <li>7. 平成29年度 学校向上アンケート報告</li> <li>8. 意見聴衆及び要望</li> </ol> <p>●平成29年度 職業実践専門課程 申請状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国認定状況 954校</li> <li>・県内認定学校数 33校（新潟県全国8位）</li> </ul> <p>●平成29年度 学校自己評価報告（本間）</p> <p>平成29年度 学校自己評価について、本間よりポイントを報告。</p> <p>① 教育理念・目標</p> <p>評価は昨年度同様。「各学科の教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか」の内容では現在取り組んでおり、市場ニーズがないものに関しては、方向修</p>

	<p>正する必要がある。 ⇒ 委員からの意見なし。</p> <p>② 学校運営 「情報システム化等による業務の効率化が図られているか」においては、法人全体で取り組んで改善に努めている。 ⇒ 委員から意見なし。</p> <p>③ 教育活動 「関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が実施されている」においては、教育課程編成委員会において、より良い教育を目指した話し合いが実施されており、カリキュラム等に反映されている。 ⇒ 委員からの意見なし</p> <p>④ 学修成果 「卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか」においては、校友会との連携により卒業生の動向を把握している。しかしながら、転職情報まで把握しきれていない点もあることから今後の課題としていきたい。 ⇒Q 委員から確認事項 時代の流れより、インターネットを介して卒業生が簡単に登録・変更出来るシステム作りは可能かどうか。 ⇒A 可能ではある。以前、卒業生の為のサイトを開設したが、認知度が上がらず、断念した経緯もある。いづれにしても、経費等もかかることから、要検討していきたい。</p> <p>⑤ 学生支援 「高校・高等専修学校との連携による連携によるキャリア教育の取り組みが行われている」においては、中学校への体験講座、食育セミナー、高校への運動指導講座を展開している。今後も出来る範囲で展開していきたい。 ⇒ 委員からの意見なし</p> <p>⑥ 教育環境 前年度から変更なし ⇒ 委員からの意見なし</p>
--	---

⑦ 学生の受入れ募集

前年度から変更なし。

⇒ 委員からの意見なし

⑧ 財務

前年度から変更なし。

⇒ 委員からの意見なし

⑨ 法令等の遵守

前年度から変更なし

⇒ 委員からの意見なし

⑩ 社会貢献・地域貢献

前年度から変更なし。

⇒ 委員から意見なし

■植野 翼

年々、良い授業・良い実習となっていることが伺えます。これは先生方や企業との連携が上手く出来ている証拠だと感じています。これに満足せず、更なるレベルアップを目指していただきたいと思います。

■蟻浪 亮

多方面で関わりを持たせていただいておりますが、植野さんがおっしゃった通り、年々学校の教育内容が向上していると感じています。ただ、施設環境（ハード面）においては、あまり変わりがなく、目新しいものが欲しいのも事実であります。

■内藤 真理子

現場実習やイベント開催時に、学生が大変頑張ってください、無事に終了したことを感謝申し上げます。学校と企業の連携を更に強化し、学生が卒業と同時に即戦力の力が養っていることを期待したいと思います。

**●平成 29 年度 学校向上アンケート報告（鹿間）**

教務部長より下記資料を用いて説明し、学校運営状況について報告した。

- ・学校向上アンケート結果（教職員）
- ・学校向上アンケート結果（学生）
- ・学校向上アンケート結果（保護者）

**■内藤 真理子**

アンケート結果から、学生の満足度は以前に比べて上がっていることは、喜ばしいことです。今後も更なる向上を目指してほしいと思います。

**■蟻浪 亮**

学生と保護者、そして学校、この3者連携が以前よりの高まっているのではと、この結果から感じました。3者連携は非常に難しいですが、保護者の理解あつての学校であると思います。私の現場（アルビBBスクール）にても同じことが言え、保護者の理解があると運営しやすいのが現状です。今後も更なる連携強化を図っていただきたいと思います。

**■植野 翼**

前々から申し上げていますが、体育施設があれば良いのではと感じます。私も学生時代、外部施設にバスで移動していました。それがあれば、アンケート結果のネガティブ要素が払拭できると思います。施設の改善は簡単では無いと思いますが、検討しても良いのではないのでしょうか。

**●今後の要望案**

- ・保護者との連携強化
- ・学生の更なる満足度向上
- ・少しでも体育施設を設置して欲しい
- ・現場実習の発展及び強化

以上